

第4回 矢上川地下調節池施工技術検討会 議事要旨

1. 日時 令和5年9月26日（火） 14：00～15：50

2. 出席者

小山幸則委員長、砂金伸治委員、岩波基委員、菊本統委員、真下英人委員

3. 議事概要

- 事務局より「これまでの検討状況と今後の進め方」、「安全・安心な施工に関する取組」、「周辺環境への影響」について説明した。

- 各説明後の質疑応答において、委員より以下の趣旨の意見があった。
 - ・ 追加ボーリング調査の完了後、地層とトンネルの位置関係を改めて確認するとよい。
 - ・ 添加材配合試験では、手触を行い、土の状態を記録に残すとよい。
 - ・ 今回の流速測定箇所以外にも、過去の調査箇所でも流速に関して参考になるものがあるか確認するとよい。
 - ・ ボーリングでサンプリングした土について、試験に用いたもの以外は、保存しておくるとよい。
 - ・ 変位解析の結果について、各種条件や特徴も考慮したうえで、近接構造物の管理者と協議し、現場管理を確実に実施するとよい。